

世界自然遺産・知床の日記念行事

しれとこ大百科

日時 令和2年1月30日(木) 14:30~16:30

場所 ホテルライフオート札幌 17階 スカイホール「サラ」

**参加無料
(要申込)**

※道民カレッジ単位認定をご希望の方は、
道民カレッジ手帳をご持参ください。

プログラム

●表彰式・記念撮影 **14:35~14:55**
「未来へつなく！北国のいきもの守りたい賞」

●受賞者活動発表 **15:00~15:20**

●講演「知床の植物」 **15:25~16:25**
～オホーツクに突き出た小宇宙 植物が織りなす多様性ワールド～
講師：斜里町立知床博物館 学芸員 内田 暁友 氏



シトコスミレ



参加申込・お問合わせ先 北海道環境生活部環境局 生物多様性保全課

Tel : 011-231-4111 (内線) 24-357、398

E-mail : kansei.shizen1@pref.hokkaido.lg.jp



お申込みQRコード

※ 定員になり次第締め切らせていただきます。(先着100名)



(札幌市中央区南10条西1丁目)

【関連行事】世界自然遺産・知床の日「第2回しれとこ食の宴」

・日時: 令和2年1月30日(木) 18:30~20:30
・場所: ホテルライフオート札幌 2階ライフオートホール
・金額: お一人様6,000円 **事前予約が必要です**

(締切 1月23日(木) 定員200名)

「しれとこ食の宴」のみの参加も可能です

～知床羅臼・斜里の食をご堪能ください～

※お料理は、ビュッフェ形式・飲み放題付、知床物産品販売

ご来場者様全員にお土産付

問合わせ先 ホテルライフオート札幌 Tel : 011-512-1632

未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞 受賞者紹介

「未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞」とは、道内で生物多様性の保全等に関し、優れた活動・模範的な活動を行う企業、団体等を表彰するものです。

株式会社北海道アルバイト情報社

HAJ新十津川の森「ほある」

環境活動の柱として、北海道の木を使うことによって健全な森づくりのお手伝いをする「木づかい運動」を推進し、その実践の場として2013年5月に社有林として新十津川町総進の43.3haの山林を取得。社員有志が設置した散策路を活用したイベントや生物調査を行い、グループ社員及びステークホルダーが、たくさんの生物と共存しながら、健全な森づくりを考え・実践する場として活用し続けています。



北海道コカ・コーラボトリング株式会社

北海道e-水プロジェクト 及び白旗山都市環境林もりづくり

「北海道の豊かな水環境や森は、北海道のすべての産業や多様な生態系を支える世界的にも貴重な財産であり、次世代に健全な形で引き継がなければならないもの」という理念のもと、製造している飲料製品の売り上げの一部を財源とした「北海道e-水プロジェクト」(北海道環境財団、北海道との共催)を実施し、全道各地で取り囲まれる生物の多様性保全を含む水環境の保全につながる活動を支援しています。

また、札幌工場の水源としている白旗山の森づくりや環境教育を行っています。



認定NPO法人カラカネイトンボを守る会あいあい自然ネットワーク

未来につなげる 篠路福移湿原・茨戸川地域の自然保護活動

希少種のカラカネイトンボが生息する札幌市内に残る唯一の湿原の篠路福移湿原と茨戸川地域の生態系を守る活動を行っています。

- ①ナショナル・トラスト運動(一坪買取基金による土地取得運動)を通じた篠路福移湿原の自然環境保護。
- ②会員や地域住民が参加する湿原観察、ビオトープによる生物多様性の維持、ホタルの保護等。
- ③雨水調整池の環境整備を20年以上継続し、高校生によるトンボの生息調査を通じて自然環境の時系列的変化を裏付け。
- ④湿原性植物の種の採集・播種・育成を通じた湿原の多様性の維持。



NPO法人環境把握推進ネットワークPEG

釧路湿原域に生息する 野生生物の保全活動及び外来生物の防除活動

釧路湿原を代表するキタサンショウウオなどの希少生物の保護・保全を目的とした調査研究を行政、研究者、民間企業と連携して実施しています。

また、釧路湿原域に侵入定着した特定外来生物ウチダザリガエの防除活動や効果的な防除方法の確立に向けた調査研究などを行っています。

その他、これまでの活動の成果をより広く還元することや、希少生物の保全対策や外来生物の防除対策の課題及び問題点などについて広く普及啓発することを目的として、行政や関係団体、地域住民などを対象とした環境教育活動に取り組んでいます。

